

製品名: MCAM マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81271**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | WB,IHC,ELISA |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量 | 71.6kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | MCAM |
| 別名 | CD146; MUC18 |
| 遺伝子 ID | 4162.0 |
| SwissProt ID | P43121 |
| 免疫原 | 大腸菌で発現したヒト MCAM (AA: 84-189) の精製された組み換え断片。 |

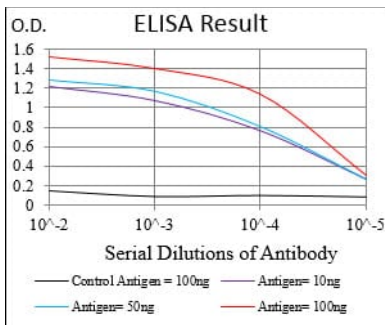
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞接着、および血管組織の細胞間接合部における内皮単層の接着に関与している。このタンパク質の発現は、メラノーマ細胞が血管系の細胞要素と相互作用することを可能にし、それによって血行性腫瘍の拡散

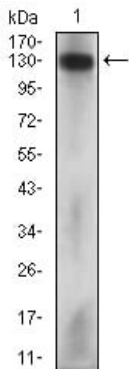
を促進する可能性がある。胚発生中の神経堤細胞において活性化する接着分子である可能性がある。FYN および PTK2/FAK1 のチロシン酸化を誘導する表面受容体として作用し、細胞内カルシウム濃度を一時的に上昇させる。

研究分野

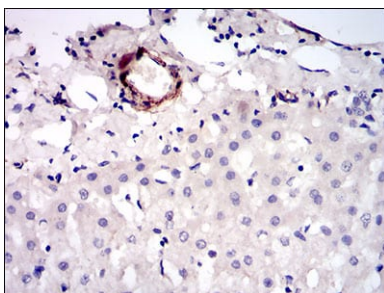
画像データ



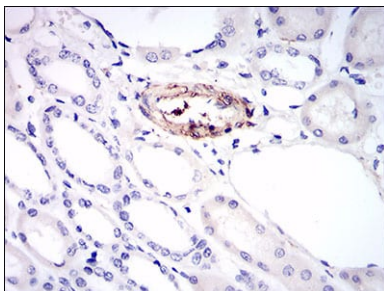
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



Hela 細胞溶解物に対する MCAM マウス mAb を使用したウェスタン ブロット分析。



DAB 染色を伴う MCAM マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。



MCAM マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓組織の免疫組織化学分析。